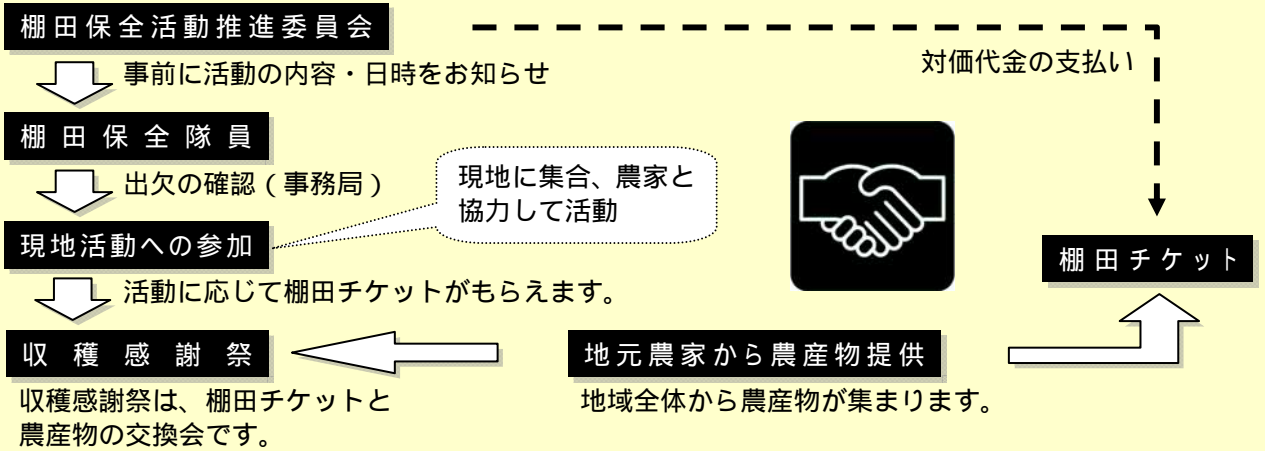


「椹平棚田保全隊」のしくみ



椹平棚田保全活動推進委員会が主催する、棚田での生産活動や維持管理、景観保全の活動に直接参加していただきます。作業の内容については、委員会から隊員にその都度お知らせしますので、作業内容や自分の予定に合わせての参加が可能です。

隊員には、作業内容に合わせて、労働力の対価として棚田チケットを、さし上げます。現金とは引き換えできませんが、年末に地域農産物（米など）との交換会を開催します。



労働力



棚田
チケット



「保全隊員」としての活動内容

棚田での生産活動や維持管理、景観保全活動に参加していただきます。棚田周辺の環境美化活動（ヒメサユリ祭）、自然乾燥米用の杭立てなど。

活動回数は6月～10月までの間、7回程度。

棚田チケットと棚田米などを交換する収穫感謝祭は12月上旬に開催します。



「保全隊員」としての応募資格（参加資格）

年齢：農作業が中心ですので、中学生以上とします。

性別：性別に関係なく、どなたでも結構です。

その他：経験不問です。体力に自信のある方やグループでの参加は特に大歓迎です。

入隊金：入隊時、作業保険掛け金の一部として、一人当たり1,000円を徴収します。補償の内容については応募時に説明します。

「保全隊」への申し込み方法

必要事項を記入のうえ、下記事務局までご応募下さい。Eメールでも受け付けます。

必要事項（は必須ではありません）

氏名、性別、年齢、住所、電話番号

fax番号、Eメールアドレス

朝日町ホームページにも申し込み方法が掲載されています。www.town.asahi.yamagata.jp/

お問い合わせ
申し込み先

椹平棚田保全活動推進委員会事務局：山形県朝日町大字宮宿1,115 水土里ネット朝日町 まで
電話：0237-67-3616 / fax：0237-67-8040 E-mail：asahinet@bz01.plala.or.jp

やまがたの
棚田 20 選

日本の棚田百選

榎平の棚田

くぬぎだいら（朝日町三中）



地域の宝を守る

日本の棚田百選に認定された「榎平（くぬぎだいら）」は、町全体を生活環境博物館（エコミュージアム）と位置づけ、町づくりを進める、山形県朝日町にある。

この榎平の棚田と、棚田に隣接する「一本松農村公園」からの眺望は、朝日町民共有の財産であり、自慢の一つとなっている。小高い展望地では、ヒメサユリが山一面に群生し、棚田の景観と合わせ、たくさんの方の手によって、保全活動が実践されている。

地元農家も、地域の宝である、約二百枚から成る榎平の棚田を守っていきたくないと考え、平成18年度からは、棚田の保全活動に参加してもらえ、棚田保全隊員」を募集している。

